

令和6年度 東郷町立諸輪小学校 学校運営協議会(第一回臨時会) 議事録

1 開催日時

令和6年7月12日(金) 9時56分から10時52分

2 場所

東郷町立諸輪小学校 校長室

3 出席者(敬称略)

近藤公夫、中村悦子、山口芳生、加藤達雄、今井田和香子、矢谷義信、古山愛、加藤正春、水野祐治、水野美門、近藤鑑治、柘植昌司、近藤真琴、福岡吾隆(校長)、桑原久和(教頭)

4 議事

(1) 学校運営協議会としての学校サポートのあり方の確認について

【説明】第1回学校運営協議会で話し合った課題に関連して、現状と具体的なサポートの方法について再度確認を行った。

ア 諸輪小学校地域での学校運営協議会はスタートしたが、「地域とともにある学校づくり」には地域学校活動推進員(地域コーディネーター)と、地域の皆さんの継続的な活動が必要となる。

イ 現状は、学校と地域をつなぐ役割を持つ地域学校協働活動推進員がいない。

ウ そのため、東郷町に地域学校協働本部ができ、地域学校活動推進員が配置されるまでは、言葉がよくないかもしれないが学校に丸投げしたり行政にやらせるということではなく、委員自身それぞれが「つなぎ役」として、地域と学校に根付いていく活動を目指していきたいと考えている。

(委員) これまでどのような役割を担う会なのか理解していなかったが、説明を聞いて理解した。例えるならば、介護認定におけるケアマネージャーのように、人と施設を結びつけるようなものだと感じた。学校の問題を解決するために地域の人材や地域の資源といったものの采配を行うイメージなのだと思う。

是非この会での活動内容について先生方に伝えてもらい、理解が進むようにして欲しい。先生方はアイディアマンが多いと思うので先生方のアイディアを集めることで、双方向からよりいい案が出てくるかもしれない。

(事務局)先日案内させてもらったが、8月26日に研修会を実施する。先進地の状況を説明していただき、校長教頭、委員にこの活動のイメージを持ってもらいたいと考えている。委員のみなさんにもまず知ってもらい、次の活動に生かしていきたいと考えている研修となりますので、是非ご参加いただきたい。

(2) 町内民間企業との連携について

【水野委員説明】 町内民間企業を訪問することが多いが、企業からは地域貢献をしたいという話をよく聞く。企業を含めた地域資源を生かして、コミュニティスクールの活性化を行えるのではないかと考えている。個人的にも繋がれるところはあるかと思うので、お声がけいただきたい。民間企業はどこも人手不足であるため、地元の企業を知ってもらっていずれは自社に勤めてもらいたいという話もある。地元の小中学校と繋がりたいという考えは企業にあるので活用いただきたい。

(校長) 具体的にこういうことができないかということがあった時は、つなぎ役は水野さん
でいいか。

(水野委員) 一旦はいいです。

水野祐治くんも商工会メンバーですので、彼もコーディネートできると思う。二
人でなんとか色んなところにつなぎ役をやりたいと思う。

(3) その他

(委員) コーディネーターがこれから必要とのことだが、個人的には現状でも年3回の会議
では足りない。委員自身がコーディネーターとして動く必要があると思う。先進地の
奈良県生駒市では学校の中に一室設けて活動を行っていて、そこに地元の方が自由
に出入りしている姿を目にした。諸輪も同じような形になるように期待している。

(教頭) これから諸輪小学校は改修工事に入るので、音や重機が入ったりとご迷惑をおかけ
することがあるかもしれないが、ご理解をお願いします。

また、クラブ活動講師募集のチラシ案を作成したので、お目通しいただきたい。

次回は12月10日(火)を予定